(19)日本国特許庁(JP)　(12)公 表 特 許 公 報(A)　(11)特許出願公表番号

特表2013-539569
(P2013-539569A)

(43)公表日　平成25年10月24日(2013.10.24)

(51) Int.Cl.			F I			テーマコード（参考）
G06F 3/01		**(2006.01)**	G06F	3/01	310A	3C707
B25J 5/00		**(2006.01)**	B25J	5/00	F	5E555
G10L 15/00		**(2013.01)**	G10L	15/00	200H	
G10L 15/22		**(2006.01)**	G10L	15/22	300Z	
G10L 15/24		**(2013.01)**	G10L	15/24	Z	

審査請求 未請求　予備審査請求 未請求　（全 85 頁）

(21)出願番号　特願2013-520054 (P2013-520054)
(86)(22)出願日　平成23年7月11日(2011.7.11)
(85)翻訳文提出日　平成25年3月21日(2013.3.21)
(86)国際出願番号　PCT/EP2011/061743
(87)国際公開番号　WO2012/010451
(87)国際公開日　平成24年1月26日(2012.1.26)
(31)優先権主張番号　1056047
(32)優先日　平成22年7月23日(2010.7.23)
(33)優先権主張国　フランス(FR)

(71)出願人　311003754
アルデバラン　ロボティクス
フランス、エフ－７５０１４　パリ、１６８　ビス－１７０　リュ　レモン　ロスラン
(74)代理人　100071054
弁理士　木村　高久
(72)発明者　メゾニエ、ブルーノ
フランス、エフ－７５００５　パリ、リュ　ジョフロワ　サン－ティレール、５７
(72)発明者　モンソー、ジェローム
フランス、エフ－７５０１３　パリ、リュ　ブッサニョー、６

Ｆターム（参考）　3C707 BS27　CS08　WA03　WA13　WL07
WM07　WM30

最終頁に続く

(54)【発明の名称】自然な対話インターフェースを備えたヒューマノイドロボット、同ロボットを制御する方法、および対応プログラム

(57)【要約】
本発明は、対話者との自然な対話のためのインターフェースを備えたヒューマノイドロボットに関する。従来技術では、進化した移動機能をさらに備えたヒューマノイドロボットと人間との対話の様式は、ロボット上に埋め込むことができる音声および可視認識処理の能力により特に制限される。本発明は、ロボットが受信したメッセージの通信のいくつかの様式に関する疑問を解消する能力と、ロボットの対話者との対話の品質と自然な特徴を著しく改良できるようにするこれらの異なる様式を組み合わせるための能力とを、ロボットに備えさせる。本発明はまた、これらの多様式対話の流動性を保証できるようにする機能のプログラミングを実行するための簡単でユーザフレンドリな手段を提供する。

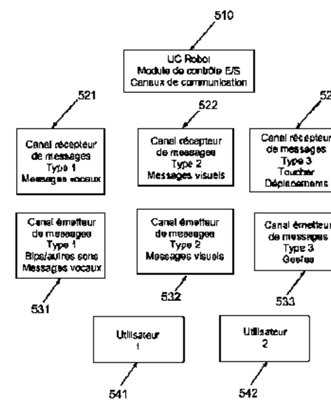


FIG.5

510 UC robot
I/O control module
Communication channels
521 Receiving channel for messages of type 1
Voice messages
522 Receiving channel for messages of type 2
Visual messages
523 Receiving channel for messages of type 3
Touch
Movements
531 Sending channel for messages of type 1
Bips/other sounds
Voice messages
532 Sending channel for messages of type 2
Visual messages
533 Sending channel for messages of type 3
Gestures
541 User 1
542 User 2